



2025.4～

園芸を通して
取り組みが始まる

地域を彩る

にしお特別支援学校と碧南ふれあい作業所の 授業を通しての交流!!

令和6年から、にしお特別支援学校の産業班と碧南市の生活介護事業所 碧南ふれあい作業所が授業を通しての交流を始めました。昨年度に引き続き令和7年度も行っています。交流内容は、お花の種を植えて、水をあげ、プランターに移して西尾市の商業施設や公共施設に納品をさせていただいています。この交流を始めて2年目となりますが、これからも継続していき地域に彩りを加え、魅力ある街づくりの一端を共に創っていきます。

にしお特別支援学校の生徒の皆様と碧南ふれあい作業所の利用者の方々が大切にお花を育ててきました。世代や役割を超えた心あたたまる交流の輪を、是非ご覧ください。

活動の様子をご紹介します



「にしお特別支援学校」



愛知県立にしお特別支援学校は令和4年に開校しました。高等部作業学習（産業班）では野菜や花の栽培、校内の環境整備など屋外での活動を中心に学習しています。作業学習では、働くために必要な力だけではなく、地域の皆様とのかかわりを通して「かがやく笑顔」「つながる人の輪」「広がる可能性」を目指し活動しています。

「おしろタウンシャオ」



おしろタウンシャオは西尾市で地域密着型のショッピングセンターとして、地域の皆さまとともに支え合い、温かいコミュニティ作りを目指しています。地域の福祉団体と協力したイベントの開催など、福祉活動にも積極的に協力し、様々な方が活躍できる街づくりに貢献したいと考えています。お買い物ついでに、こうした取り組みに触れていただくことで、地域の未来と一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

「碧南ふれあい作業所」



碧南ふれあい作業所は、碧南市にある「働ける生活介護」が魅力の事業所になります。日中、紙漉きやメッキ、花植えなどの作業をメインに取りくんでいます。作業以外にも、生活介護の良さである季節のイベントや創作活動も充実しており、仕事と余暇のメリハリのある生活を送ることができます。